

自己点検・評価項目

日本語教育機関名 神楽日本語学園
点検及び評価実施日 2023年4月1日 時点
実施責任者 重光 順子
実施担当者 月田政行、松村千尋

神楽日本語学園 自己点検・評価項目

設置者及びマネジメント

1 理念・教育目標

1-1 理念と教育目標

- 1-1-1 <理念>
留学生の日本語を上達させるため教職員が一丸となって教育指導・生活指導を行う
- 1-1-2 <教育目標>
全員卒業・全員進学
- 1-1-3 理念と教育目標が教職員、学生に周知されている。

1. 理念・教育目標について

理念・教育目標を反映させたカリキュラムに則り、教職員が協力し、学生への指導にあたっている。

2 組織

2-1 組織体制

- 2-1-1 設置者、設置代表者及び経営担当役員は、「日本語教育機関の運営に関する基準」で定められた要件に適合している。
- 2-1-2 事業規模に応じた組織体制になっている。
- 2-1-3 受入れようとする学生の言語に対応できる組織である。

まとめ

設置代表者及び経営担当役員は、「日本語教育機関の運営に関する基準」で定められた要件に適合し事業規模に応じた組織体制で運営を行っている。受入れようとする学生の言語に対応できる職員を配置している。

2-2 教員組織

- 2-2-1 校長、主任教員及び教員は、「日本語教育機関の運営に関する基準」で定める要件を備えている。
- 2-2-2 校長、主任教員、専任教員及び非常勤教員の職務内容及び責任と権限が明確に定められている。
- 2-2-3 教育目標達成に必要な教員の知識、能力及び資質が明示されている。

まとめ

主任教員が教育目標達成に向けたカリキュラムを作成。全教員が教育目標を共有、理解し、相互協力のもとカリキュラムに沿った授業を展開している。

2-3 事務組織

- 2-3-1 生活指導責任者及び入管事務担当者が特定され、その職務内容及び責任と権限が明確に定められている。担当者が複数名の場合は責任者が特定され、それぞれの責任と権限が明確化されている。
- 2-3-2 生活指導責任者及び入管事務担当者が学生及び教職員に周知されている。
- 2-3-3 入国管理局により認められた申請等取次者を配置している。

まとめ

生活指導責任者及び入管事務担当を定め、教職員、学生に周知している。入国管理局より、認められた申請等取次者を配置している。

2-4 採用と育成

- 2-4-1 教員及び職員の採用方法及び雇用条件が明文化されている。
- 2-4-2 教員及び職員の研修等により教育の質及び支援力強化のための取り組みをしている。
- 2-4-3 教育機関としての信頼を高めるため倫理観、振舞い、ハラスメント防止等に関する研修を行っている。
- 2-4-4 教員及び職員の評価を適切に行っている。

まとめ

条件にかなう教員を採用し、教育現場として相応しい職場環境を心がけている。主任教員による教員評価及びフォローアップを行っている。

2. 組織について

教職員が気持ちよく勤務できるよう努めている。日々、教職員全員参加のミーティングを行い、意見を出し合い、社内のルール作りを行っている。

3 財務

3-1 財務状況

- 3-1-1 財務状況は、中長期的に安定している。
- 3-1-2 予算・収支計画の有効性及び妥当性が保たれている。
- 3-1-3 適正な会計監査が実施されている。

3. 財務について

特に問題なし。

4 教育環境

4-1 校地、校舎

- 4-1-1 教育機関として適切な位置環境にある。
- 4-1-2 安定的に教育活動を継続するための校地、校舎が整備されている。
- 4-1-3 校舎面積は、「日本語教育機関の運営に関する基準」に適合している。

まとめ

日本語教育機関の運営に関する基準に適合、適切に運営している。

4-2 施設、設備

- 4-2-1 教室その他の施設は、「日本語教育機関の運営に関する基準」に適合している。
- 4-2-2 教室内は、十分な照度があり換気がなされている。
- 4-2-3 すべての教室は、語学教育を行うのに必要な遮音性が確保されている。
- 4-2-4 授業時間外に自習できる部屋が確保されている。
- 4-2-5 教育内容及び学生数に応じた図書やメディアが整備され常時利用可能である。
- 4-2-6 視聴覚教材やITを利用した授業が可能な設備や教育用機器が整備されている。
- 4-2-7 教員及び職員の執務に必要なスペースが確保されている。
- 4-2-8 同時に授業を受ける学生数に応じたトイレが設置されている。
- 4-2-9 法令上必要な設備等が備えられている。
- 4-2-10 廊下、階段等は 緊急時に危険のない形状である。
- 4-2-11 バリアフリー対策が施されている。

まとめ 学生が快適に学校生活を過ごせる環境、設備を整えている。
エレベーターがあり、障壁もなく、車いすの方でも学習できる環境がある。

4. 教育環境について
各教室にエアコン、WIFI、空気清浄機、プロジェクター等を設置しており、授業に集中できる環境を整えている。

5 安全・危機管理

5-1 健康・衛生

- 5-1-1 健康、衛生面について指導する体制を整えている。
- 5-1-2 対象となる学生全員が国民健康保険に加入し、あわせて留学生保険にも加入している。
- 5-1-3 重篤な疾病や傷害のあった場合の対応を定めている。
- 5-1-4 感染症発生時の措置を定めている。

まとめ 全ての学生は、国民保険と傷害保険に加入している。

5-2 危機管理

- 5-2-1 危機管理体制が整備されている。
- 5-2-2 火災、地震、台風等の災害発生時の避難方法、避難経路、避難場所等を定めている。
- 5-2-3 気象警報が発令された場合の措置を定めている。
- 5-2-4 災害時に対する避難訓練を定期的実施している。
- 5-2-5 防災用品が備蓄されている。

まとめ 学校で防災についてのオリエンテーション、地域の防災センターでの体験学習を行っている。

5. 安全・危機管理について
学校・寮での避難経路、避難場所について周知を徹底していく。

6 法令の遵守等

6-1 法令遵守

- 6-1-1 法令遵守に関する担当者を特定している。
- 6-1-2 教職員のコンプライアンス意識を高めるための取り組みを行っている。
- 6-1-3 個人情報保護のための対策がとられている。
- 6-1-4 入国管理局、日振協、関係官庁等への届け出、報告を遅滞なく行っている。

6. 法令遵守等について
提出・報告事項は、期日を遵守する。

運営に関する事項

7 運営全般

7-1 組織的な運営

- 7-1-1 短期及び中長期の運営方針と経営目標が明確化され、教職員に周知されている。
- 7-1-2 管理運営の諸規定が整備され、規定に基づいた運営がなされている。

- 〔○〕 7-1-3 意思決定が組織的になされ、効率的に機能している。
- 〔○〕 7-1-4 予算編成が適切になされ、執行ルールが明確である。
- 〔○〕 7-1-5 業務の見直し及び効率的な運用の検討が定期的、かつ組織的になされている。

まとめ

定期的に事務職員、教職員全体で会議、ミーティングの場を設け運営方針、経営目標及び計画・確認を行っている

7-2 納付金

- 〔○〕 7-2-1 入学検定料、入学金、授業料及びその他納付金の金額及び納付時期が明示されている。
- 〔○〕 7-2-2 学費以外に入学後必要になる費用が明示されている。
- 〔○〕 7-2-3 関係諸法令に基づいた学費返還規定が定められ、公開されている。

まとめ

募集要項に明示しており、ホームページ上に募集要項をUPLしている。

7-3 情報の共有化及び発信

- 〔○〕 7-3-1 外部からの情報提供が効率的になされ、共有化する仕組みがある。
- 〔○〕 7-3-2 内部からの情報発信が効率的に行われている。
- 〔○〕 7-3-3 入学希望者・学習者及びその利害関係者(経費支弁者等)の理解できる言語で情報提供を行っている。

まとめ

通訳担当職員が母語や英語に翻訳し、情報を発信している。

7. 運営全般について
特になし。

8 学生募集

8-1 募集方針

- 〔○〕 8-1-1 理念・教育目標に沿った学生の受け入れ方針を定め、年間募集計画を策定している。
- 〔○〕 8-1-2 募集定員を定めている。
- 〔○〕 8-1-3 機関に所属する職員が入学志願者に対して情報提供や入学相談を行っている。

まとめ

募集要項やパンフレットを用いて、現地訪問またはオンラインでの面接を行っている。面接には、募集担当職員と通訳担当職員が同席し、志願者との齟齬がないよう心掛けている。

8-2 募集活動

- 〔○〕 8-2-1 教育内容、教育成果を含む最新 かつ正確な学校情報が入学希望者の理解できる言語で開示されている。
- 〔○〕 8-2-2 求める学生像を明示している。
- 〔○〕 8-2-3 応募資格及び条件を入学希望者の理解できる言語で明示している。
- 〔○〕 8-2-4 募集活動を行う国・地域の法令を遵守した募集活動を行っている。
- 〔○〕 8-2-5 海外の募集代理人(エージェント等)に最新、かつ

正確な情報提供を行っている。

- [○] 8-2-6 海外の募集代理人(エージェント等)の行う募集活動が適切に行われていることを把握している。

まとめ 代理人に頻繁に確認作業を行い、適切な募集活動を行っているか確認している。

8-3 入学選考

- [○] 8-3-1 入学選考基準及びその方法が明確化されている。
- [○] 8-3-2 学生情報を正確に把握し、提出書類により確認を行っている。
- [○] 8-3-3 入学選考を行う体制が整備されている。
- [○] 8-3-4 受入れるコースの教育内容が志願者の学習ニーズと合致することを確認している。

まとめ 入学志願者に対して、書類選考、面接選考を行い、志願者の学習意志の確認と、支弁者の支弁能力を確認を行っている。

8. 学生募集について

学生・支弁者・代理人と密に連絡をとり、本学の選考基準を満たしているか常時確認している。

9 教育活動

9-1 企画

- [○] 9-1-1 理念・教育目標に合致したコース設定が行われている。
- [○] 9-1-2 教育目標達成に向けた教育内容、教育方法及び進度設計がなされている。
- [○] 9-1-3 レベル設定に当たっては、国内で又は国際的に認知されている熟達度の枠組みを参考にしている。
- [○] 9-1-4 教育内容及び教育方法について教員間で共通理解が得られる。
- [○] 9-1-5 カリキュラムは、体系的に編成されている。
- [○] 9-1-6 教育目標に合致した教材が選定されている。
- [○] 9-1-7 補助教材、生教材を使用する場合は出典を明らかにするとともに、著作権法に留意している。
- [○] 9-1-8 授業に関する学習リソース及び情報を授業開始までに教員に提供している。
- [○] 9-1-9 教員配置が適切になされている。

まとめ 教育目標、学生の意志、能力、目標に基づき、教務主任がカリキュラム・テキストを作成し、教職員と学生に周知している。

9-2 実施

- [○] 9-2-1 授業開始までに学生の能力を試験等により判定し、適切なクラス編成を行っている。
- [○] 9-2-2 教員に対して、担当するクラスの学生の学習目的、編成試験の結果、学習歴その他指導に必要な情報を伝達している。
- [○] 9-2-3 開示されたシラバスによって授業が行われている。
- [○] 9-2-4 修了の要件が定められ、学生の理解できる言語によって明示されている。
- [○] 9-2-5 教育内容に応じて教育用機器を活用している。

- [○] 9-2-6 授業記録簿及び出席簿を備え、正確に記録している。
- [○] 9-2-7 理解度・到達度の確認が実施期間中に適切に行われている。
- [○] 9-2-8 学生の自己評価を把握している。
- [○] 9-2-9 個別学習指導等の学習支援担当者が特定され、適切な指導・支援が行われている。
- [○] 9-2-10 特定の支援を必要とする学習者に対して、その分野の専門家の助言を受けている。
- [○] 9-2-11 授業や運営に関する学生からの相談、苦情等の担当者が特定され、適切に対処している。
- [○] 9-2-12 学習内容、時間割と学年歴、成績判定の基準と方法、学習上の留意点、留学生活上の留意点、入管法上の留意点とこれらについての相談担当者名が記載された文書を入学時に学生に配布している。

まとめ 常時、学生の習熟度を把握し、適切にサポート、フォローをしている。学生からの意見に常に傾聴する態勢をとっている。

9-3 成績判定

- [○] 9-3-1 判定基準及び判定方法が明確に定められ開示されている。
- [○] 9-3-2 成績判定結果を的確に学生に伝えている。
- [○] 9-3-3 判定基準及び判定方法の妥当性を定期的に検証している。

まとめ 定期テストを実施判定。結果は学生、教職員が共有。

9-4 授業評価

- [○] 9-4-1 授業評価を定期的実施している。
- [○] 9-4-2 評価態勢、評価方法及び評価基準が適切である。
- [○] 9-4-3 学生による授業評価を定期的実施している。
- [○] 9-4-4 評価結果が教育内容や方法の改善、教員の教育能力向上等の取り組みに反映されている。

まとめ 授業内容については教務主任、専任教員が把握につとめ、適切に評価している。

9. 教育活動について

教育目標に向け、学生が目指すものと能力を鑑みながら、学生の学習面における成長に寄与すべく努力している。教員学生共に、ただカリキュラムをこなすにとどまらず、カリキュラムの意味を理解し、何を求められているのか自ら考え、自ら取り組む活動をしている。一定の成果は収められている。

10 学生支援

10-1 支援体制

- [○] 10-1-1 学生支援計画を策定し、支援体制が整備されている。
- [○] 10-1-2 休日及び長期休暇中の学生対応ができている。

まとめ 学校周辺に、常時、支援できる職員を配備している。

10-2 日本社会を理解し、適応するための支援

- [○] 10-2-1 入学直後のオリエンテーションを実施している。
- [○] 10-2-2 生活に関するオリエンテーションを実施している。
- [○] 10-2-3 地域交流や地域活動を実施している。

まとめ 通訳職員を通じて、学生に理解できる言語でオリエンテーションを行っている。

10-3 生活面における支援

- 10-3-1 住居支援を行っている。
- 10-3-2 アルバイトに関する指導及び支援を行っている。
- 10-3-3 交通事故等の相談体制が整備されている。
- 10-3-4 定期的に健康診断を実施している。
- 10-3-5 学生全体の生活状況について定期的に調査している。

まとめ 全て支援できている。

10-4 進路に関する支援

- 10-4-1 進路指導担当者が特定されている。
- 10-4-2 学生の希望する進路を把握している。
- 10-4-3 進学、就職等の進路に関する最新の資料が備えられ、学生が閲覧できる状態にある。
- 10-4-4 入学時からの一貫した進路指導を行っている。

まとめ 個別面談を行うとともに、進路情報を開示、紹介し学生の希望に沿うよう指導を行っている。

10-5 入国・在留関係に関する指導及び支援

- 10-5-1 担当者は、研修受講等により適切な情報取得を継続的に行っている。
- 10-5-2 入管法上の留意点について学生への伝達、指導を定期的に行っている。
- 10-5-3 在留に関する学生の最新情報を正確に把握している。
- 10-5-4 在留上、問題のある学生への個別指導を行っている。
- 10-5-5 不法残留者、資格外活動違反者、犯罪関与者等を発生させないための取り組みを継続的に行っている。
- 10-5-6 過去3年間、不法残留者、資格外活動違反者及び犯罪関係者を発生させていない。

まとめ 学校内・寮内等で学生とのコミュニケーションを積極的に行い、違反がないように指導している。本年も適正校に選定されている。

10. 学生支援について
学業・生活等で職員が担当で分かれており、学生支援の時間を作り、支援を実行している。

11 教育成果

11-1 成果の判定

- 11-1-1 進級及び卒業判定が適切に行われている。
- 11-1-2 日本留学試験、日本語能力試験等の外部試験の結果を把握している。

まとめ 学内定期テストによる判定を行い、EJU、JLPT等外部試験のための教育を実施、結果を共有している。

11-2 卒業生の状況の把握

〔○〕 11-2-1 卒業生の状況を把握するための取り組みを行っている。

〔○〕 11-2-2 卒業後の進路を把握している。

〔○〕 11-2-3 進学先、就職先等での状況や卒業生の社会的評価を把握している。

まとめ

進学先や就職先の担当者と連絡をとりあい把握に努めている。

11. 教育成果について

所定の学習コースに適合した判定を行い、外部試験についても指導、結果共有をしている。卒業までには各々が進路を定められ、その後については先方担当者との連携し、把握に努めている。